



ほけんだより



社会福祉法人 夢工房
夢の鳥保育園

日々、新型コロナウイルス対策についてご協力頂きましてありがとうございます。未だ、終息は見えない状況であり、これ以上の感染者がでないようにと祈るばかりです。また、季節の変わり目で体調不良も多くなる時期です。体調の変化には十分に注意、休息と活動のバランスを考え、栄養バランスの取れた食事を中心に行きましょう。

～新型コロナウイルス感染症に関する対応について～

未だコロナ禍の終息は見え、大阪市内でも過去最大の感染者数になっており、園でも園児、職員ともに感染者が増えています。風邪症状がある場合は、登園をお控えいただき、病院受診をお願いいたします。PCR検査や抗原検査を行う予定、もしくは検査後は必ず園に連絡をお願いいたします。以下の場合、3号認定は保育料の軽減措置が、2号認定は給食費の還付措置がなされます。

- * 保育施設の全体が休園又は一部クラスが閉鎖となった期間。
- * 児童本人がPCR検査、抗原検査を受けたか、陽性・濃厚接触者と判断され欠席した期間。
- * 施設内で感染者が発生した際、施設が「濃厚接触者の可能性がある者」と判断し、児童に自宅待機、PCR検査・抗原検査等受検を推奨した期間。
- * 市の要請により、家庭保育の協力を依頼した施設・期間において欠席した日。

新型コロナウイルス感染症で医療もひっ迫している中で、病院に電話しても繋がらない、検査ができないなど大変な状況になってきています。以下のセンターも活用しながらコロナ禍を乗り越えていきましょう。

【無症状者・濃厚接触者でない方】 *****

- ★大阪PCR検査センター庄内 豊南町東1-1-3
☎050-3479-7733
- ★PCR検査センター豊中 曽根東町5-6-5曽根ファイブ2F
☎080-9474-3672
- ★豊泉家PCR検査センター 中桜塚3-2-1豊泉家ランドマークタワー6F
☎0120-294-998

【有症状者】 *****

- ★若年輕症者無料検査センター（完全予約制） ☎06-7177-9542
- 対象 ・ 府民在住の20～49歳
- ・ 咳、発熱のみの症状が軽い方
- ・ 重症化リスクに該当する基礎疾患がない方
- ・ 妊娠されていない方



衛生調べ	9/1 (木) 全園児
発育測定	9/13 (火) うさぎ・くま
	9/14 (水) りす・ぞう
	9/15 (木) ひよこ・きりん
尿検査	9/21 (水) ぞう・きりん



防災週間（8/30～9/5）

火災

- *合言葉「おはしも」おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない
- *避難する時は、ハンカチや手で口と鼻を隠し、姿勢を低くして避難する。

地震

- *頭と身体を机の下や布団などに隠す。
- *揺れが落ち着いてから、防災頭巾をかぶり非難する。

水害

- *普段からハザードマップでリスクを確認しておくことで、いざという時に慌てず冷静に行動することができる。
- *実際の津波の様子や洪水の事を画像で見てもしもの時に対応できるようにしま

不審者

- *合言葉「いかのおすし」
いかない・のらない・大きな声で・さけぶ・すぐ逃げる・しらせる

9/9は救急の日

子どもは思わぬ行動をします。一瞬の気の緩みが事故や怪我につながります。危ない物はないか部屋の中を子供の目線で日々点検し救急時の対応も確認しましょう。

睡眠中

○寝具が柔らかすぎない

顔がマットに沈まない程度の寝具を使用する。

○ベッド周辺の隙間

ベッドと壁の隙間など、顔や体が挟まらないよう環境整備する。

○子どもと一緒に寝ている時

大人の足や体が子どもを巻き込むことがあります。広いスペースを確保するか別の場所で寝る。

食事中

○大きさや固さは適切か

食べ物を噛む、飲み込む力に合わせた状態に調整する。

○よく噛んでゆっくりと

詰め込んでいるようであれば、ゆっくり食べるよう声掛けをする。

○正しい姿勢で食べる

背筋が曲がっている状態ではのどに詰まりやすくなる。

○大人と一緒に食べる

兄弟だけで食べるのではなく、必ず大人が目配りしましょう。

遊ぶとき

○小さい玩具こそ危険

子どもの口の大きさが約4cmとされているので、口の中に入るものは何でも誤嚥や窒息を起こすと考えられる。特に乳児は口に入れて確認することがあるので、飲み込まないように必ず大人が目配りしましょう。

のどを通過して声帯付近に詰まる可能性のあるビー玉、ビーズなどの小さなものは手の届かないところに保管する。

その他

- *子どもの手の届く所に置いてはいけないもの
薬、洗剤、タバコ、ライター、ポット、炊飯器、包丁等の刃物、針、子どもが呑み込める程の小さい物
- *踏み台になるような物をベランダに置かない
- *コンセント等、いたずらできないようにする
- *遊び食べに注意する
(食べ物が喉に詰まる事がある)
- *浴室に、子どもが一人で入れないように工夫する
- *ドラム式洗濯機に入らないよう、チャイルドロックをかける

救急車を呼ぶ前に

救急相談窓口があります！

成人の場合、「#7119」

小児の場合、「#8000」



